## 計測:高さや幅を測りたい

## v1.36 版

オブジェクト上の任意の場所で平行面を設定し、平行面間の長さを測ることができます。 曲面で計測する場合は、補助平面を指定することで正しく測定できます。

Main Control	
全表示    全非表示	レンダリング方式をサーフェイスにしたら、[メ
表示     ユニット名     種別     描画方式     色       ✓     SurfaceR     ボクセルサーフェイス     A	インコントロール] の [ノギス] を開きます。
パス C:¥Whiterabbit¥XY¥	
ユニット名 SurfaceR 描画方式 A ✓ 色 戻る  ー時保存 ロード	
ユ_ツト 設定 新規 削除	
測定 1ギス 連続領域測定	
ボクセル加工 物体 / 空間分割 ボクセルフィルタ	
前の設示りコンTEDX         VDBT示りコンTEDX           断面解析         粒子空隙解析         配向解析	
ボクセル回転切出 ボクセル範囲切出 方向解析	
ファイル出力 ボクセル出力 ポリゴン出力	
ノギス ×	
マウスクリックで補助平面やノギス平面の位置を指定 平面指定時の大きさ 中 -	
<ul> <li>●補助平面</li> <li>●補助平面</li> <li>を指定</li> </ul>	補助平面としたい面をはみ出さない [平面指定領域の大き さ] を指定し、[補助平面 🗾 を指定] を選択します。
補助平面を削除してとつ戻る	[平面指定領域の大きさ] は、オブジェクトにマウスポイン 夕を重ねることで確認できます。
ノギス平面を	
◎ 補助平面 と平行	
○補助平面と垂直	
○両方の補助平面に垂直	
○ノギス平面 の位置を指定	
○ノギス平面 の位置を指定	
測定単位:mm 長さ	

補助平面としたい面をはみ出さないように1ヶ所以上クリックし、補助平面(緑枠)を設定します。



ノギス平面を [補助平面

と垂直] を選択します。



ノギス平面(赤枠と青枠)が、補助平面(緑枠)に対して垂直になりました。



## [ノギス平面の

位置を指定]を選択します。



オブジェクトを拡大して曲面をクリックし、ノギス平面(赤枠)から曲面が出ないようにします。



これでノギス平面(赤枠)と曲面が接する状態となりました。





ノギス平面(赤枠)と同様に、ノギス平面(青枠)と曲面が接する状態にします。



平行なノギス平面(赤枠と青枠)の間の距離が[長さ]に表示され、円柱の直径が測定できました。

